



2017年9月20日
カトーレック株式会社
EMS事業本部

H3 ロケットのエンジン技術確認用の基板実装を受注

当社は、H3 ロケットのエンジン技術確認用基板の設計・製造のうち、振動試験に向けた基板のネットワーク（パターン設計）及び部品実装を、三菱重工業株式会社より受注しました。基板実装は当社国内工場で行います。

H3 ロケットとは、宇宙航空研究開発機構（JAXA）と国内の関連企業が開発中の次期基幹ロケットです。2020年度に種子島宇宙センターから試験機1号機の打ち上げを予定しています。

当社はEMS(Electronics Manufacturing Service)として、電子機器に幅広く使用されるプリント基板の実装を中心に、設計から部品調達、完成品の組立までトータルなサービスを提供しています。工程設計においては、生産の自動化設備を自社で設計・開発し、また、今まで培った製造のノウハウをネットワークや部品選定に反映することで、製品の品質及び生産性向上を実現して参りました。こうした日々の取り組みにより、航空宇宙産業の厳しい要求事項に応えられるEMSとして、評価して頂いたと考えています。

当社はEMS企業として、これらの技術確認用基板で実績を積み、量産機への採用を目指します。これにより、JAXAが目指す柔軟性・高信頼性・低価格を実現した使いやすいH3ロケットの開発に貢献します。

<問合せ先>

■営業窓口：EMS事業本部 グローバルEMSセンター 営業統括部（篠永）TEL:087-826-8231

■本リリース内容：総合企画部（山根） TEL:087-826-8231